



ワクモの発生にご注意！

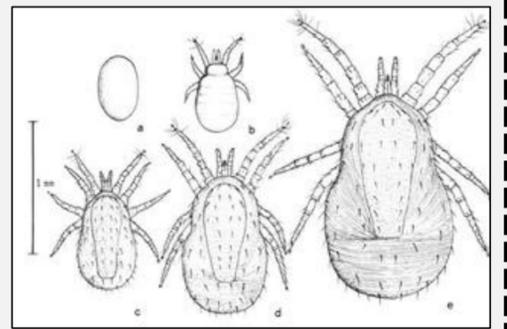
5月も終盤。気温も高くなり、今年もワクモの発生時期になりました。ワクモは鶏達に被害を与えるだけでなく、駆除するにも一苦勞です。今回はワクモの基本的な知識と対策のポイントをご紹介します。

👉 ワクモとは？

ダニの一種で主に鳥類に寄生し吸血します。卵から約9日で成虫となり、吸血と産卵を繰り返します。基本的に夜に鶏の体に移動し、吸血をします。昼間は主に鶏舎の壁やエサ受けの隙間など隠れられそうな場所に潜んでいます。厄介なのは吸血ができなくても9カ月以上生存できる点です。

👉 侵入経路は？

侵入経路は複数あり、人や鶏、物に付着して侵入する場合や野鳥やネズミ、更にはハエによって持ち込まれた例もあります。



👉 ワクモによる被害は？

- ワクモの付着・排泄物による卵の汚染
- 寄生ストレスによる産卵率の低下
- 吸血による貧血、元気消失、重度の場合は死亡することもある。
- 免疫低下による感染症の発生(皮膚炎、鶏痘など)

👉 対策は？

① 整理整頓・状況の把握

- 👉 塵埃や資材などワクモが隠れられる場所を無くしましょう。
- 👉 どのような場所にワクモがいるのか確認しましょう。

② 長靴・衣服の交換、殺ダニ剤踏み込み消毒槽の設置

- 👉 作業者がワクモを他の場所に広めないようにしましょう。

③ 器材の高温での消毒(65℃以上)

④ オールアウト後の入念な鶏舎の清掃

- 👉 薬剤の散布や高温加熱洗浄をしましょう。
- 👉 薬剤耐性を持つワクモも確認されているので薬剤の見直しも推奨します。

⑤ 約1カ月の空舎期間

⑥ 段ボールを利用した駆除方法

- 👉 適当な大きさにカットした段ボールをケージ天面に設置するとそこにワクモが隠れるので、一定期間放置後回収し殺虫する方法があります。

岐阜県中央家畜保健衛生所

〒501-1112 岐阜市柳戸1-1

TEL : 058-201-0530

FAX : 058-201-0531

Email : c24502@pref.gifu.lg.jp

